

あぶくま通信

Vol. 1

『あぶくま通信』の 刊行に寄せて

会長 安藤 勇夫



当会は、令和元年7月に創立総会を開催して活動をスタート致しましたが、それから半年後に新型コロナウイルス感染症が発生し、今もって感染が続いておりますため、長い間外出自粛等を強いられ、会活動は殆ど休止状態にあります。こうした環境下でも会員皆様とコミュニケーションが取れる方法はないかと考え、会員と会や母県、中通り地方市町村等を繋ぐ情報媒体として『かわら版・あぶくま通信』を発行することに致しました。

『あぶくま通信』の紙面はご覧の通りですが、ご承知のように、福島県中通り地方は縦長で、県南・県中・県北で文化も異なることから、先ず

はお互いの出身市町村を知ることから始めようと考え、『我がまち』の紹介欄を設けました。

今後南から順に、皆様の『我がまち』を紹介して参りたいと思います。なお、発行回数は、編集体制と予算面から、当年度2回程度の発行になりますことをご容赦ください。

『我がまち』紹介① 白河市

中通り地方には8村13町8市がある。南から順に紹介することになると、先ずは白河市。奥州の玄関口と呼ばれ、古来の奥州三関のひとつである「白河の関」は芭蕉も憧れ訪れている。

「奥州の押さえ」として、幕末まで7家21代が藩主を務めた。藩主のひとりである松平



白河小峰城

定信公は、身分を超えて誰もが楽しめる「士民共楽」の理念のもと、民衆のための庭園「南湖」を築造し、

今日まで市民に親しまれている。

市の大半は山林地帯で、那須連山の奥甲子を源流とする阿武隈川に育まれた豊かな田園風景が広がる。

また、だるま市や提灯まつりなど



だるま市（2月）

城下の面影を残しながら、都心まで1時間半の新幹線や高速道路などにより、首都圏とのアクセスや広域的な交通の利便性に富んでいる。

母県ニュース

福島県産新酒

日本一8連覇達成

去る5月21日、全国新酒鑑評会で福島の酒17銘柄が金賞を受賞し福島県としては8回連続金賞受賞数日本一を獲得しました。

本県の金賞受賞数日本一は通算11度目で、「酒どころ福島」の品質と技術の高さを改めて示すことができました。

酒造りは、その年の酒米の出来や天候によって微妙な調整が必要とされ、各蔵元の仕込みの技は門外不出でしたが、金賞受賞数増加を目指し

技術交流・向上を図るとともに、清酒アカデミー等で切磋琢磨し合ってきました。県のハイテクプラザにおいても県内の酒造技術の底上げと人材育成に取組んでまいりました。

これらの結果、日本一8連覇となった次第です。



8回連続日本一を祝う内堀県知事と県酒造組合の有賀会長

コロナ禍でお酒を取り巻く環境は厳しい一方、自宅飲みが増えています。福島県観光物産館や日本橋ふくしま館でも購入できますのでぜひ皆さんに味わっていただきたいと思えます。

(福島県総務部県民広聴室ご提供)

中通り地方市町村の行事

7～10月【地元開催イベント】

◇福島市

☆福島わらじまつり

8月第6日、7日(本祭り)、8日(大わらじ奉納)
場所 国道13号線、信夫通り、羽黒神社、街なか広場、ほか(予定)

問い合わせ 024・536・5511

福島わらじまつり実行委員会

☆福島稲荷神社例大祭

10月9日～11日(日程未確定)

場所 福島稲荷神社

問い合わせ 024・522・2702

福島稲荷神社社務所

☆ふくしま花火大会

例年7月下旬(日程・現時点未確定)

場所 信夫ヶ丘総合運動公園

問い合わせ 024・525・3720

ふくしま花火大会実行委員会

◇二本松市

☆霞ヶ城公園菊花展

10月1日～11月14日

場所 県立霞ヶ城公園

問い合わせ 0243・55・5122

一般財団法人二本松菊栄会

◇三春町

☆三春盆踊り

8月15日～16日

場所 大町おまつり道路

問い合わせ 0247・62・3690

(株)三春まちづくり公社

◇石川町

☆石川JBCFサイクルロードレース

7月10日 第1回クリテリウム

7月11日 第19回サイクルロードレース

場所 町内特設コース

問い合わせ 0247・26・9140

企画商工課

◇泉崎村

☆泉崎村収穫感謝祭

10月下旬

場所 泉崎村ソフトボール球場

問い合わせ 0248・53・2430

泉崎村収穫感謝祭実行委員会

◇白河市

☆白河提灯まつり

9月中旬

場所 鹿島神社ほか

問い合わせ 0248・22・1111

観光課

◇棚倉町

☆棚倉夏まつり

8月14日

場所 棚倉町内

問い合わせ 0247・33・3161

棚倉まつり実行委員会

☆棚倉秋まつり

10月9日～10日

場所 棚倉町内

問い合わせ 棚倉秋まつり実行委員会

☆わくわく棚倉城フェスタ

10月31日

場所 棚倉城跡内及び棚倉城跡周辺

問い合わせ 0247・33・2112

棚倉町役場地域創生課

7～10月【首都圏開催イベント】

◇二本松市

☆二本松地場産品フェア in 新宿

(菓子、野菜、酒等の販売)

8月18日～20日

場所 JR新宿駅西口イベントコーナー

問い合わせ 0243・55・5120

商工課商工振興係

芸能関係紹介コーナー

昨年の朝ドラ「エール」で話題をさらった古関祐而氏は初代「芸能福島県人会」会長でもありました。会創立は昭和56年ですから今年で40年、その記念も兼ねた「芸能福島県人会ふるさと公演」は残念ながら中止に、来春に向けて準備中です

三代目原田直之会長の下、参加芸能人は作詞作曲歌踊り演芸俳優文芸芸術等あらゆる分野に亘り74人で、その内中通り出身は22名います。

『あぶくま通信』では、これから順次皆さんの活動ぶりを紹介して参りますので、ご声援をお願いします。

まずは北から伊達市梁川の新田晃也さん、芸能福島県人会では幹事長で活躍中です。昭和41年よりシンガーソングライターとして活動を始め、昭和51年アルバム阿久悠の我が心の港町&シングル「流れる」でメジャー展開、日本歌手協会の最優秀歌唱賞も受賞、現在に至っています。

☆10月11日『歌手活動55周年記念コンサート』を練馬文化センターで開催予定。☆お薦めの曲・夢さすらい・寒がり・越中衆

「ミデッテ」だより

日本橋ふくしま館は、首都圏情報発信拠点として福島県が設置しているアンテナショップです。愛称の「ミデッテ」は「見ていって」という「お誘いの気持ち」を方言的に表現しています。



日本橋ふくしま館

当館では

季節の果物が人気商品となっており、いよいよフルーツ王国ふくしま「桃」の季節が始まります。

中通り地方を中心に栽培される桃は、山梨県に次いで全国出荷量第2位。まさに福島自慢の農産物です。日本橋ふくしま館では、県を代表する品種「あかつき」をはじめ、7月から9月まで約2週間ごとに品種を変えな

ま館では、県を代表する品種「あかつき」をはじめ、7月から9月まで約2週間ごとに品種を変えな



がら、滑らかな果肉と上品な甘みを楽しむことができます。

催事コーナーでは、地元産品や観光をPRする催事も随時行われております。皆様も是非日本橋ふくしま館を「ミデッテ」くださいね。

【日本橋ふくしま館】

東京都中央区日本橋室町4-3-16

柳屋大洋ビル1階

Tel 03・6262・3977

関係団体ニュース

「福島市ゆかりの会」「東京ふくしま笑面(わらじ)会」が設立される!

去る3月28日、東京新宿京王プラザホテルで「福島市ゆかりの会」と「東京ふくしま笑面(わらじ)会」の設立総会が開かれ、木幡福島市長をはじめ10人の発起人が集まり、ゆかりの会会長に阿部孝夫氏(東京福島県人



福島県人

会副会長、元川崎市長)、東京ふくしま笑面会会長に板野裕爾氏(NHK専務理事・元NHK福島放送局長)を選出しました。

福島市ゆかりの会

福島市内出身者や市内の高校・大学の卒業者で首都圏在住者

東京ふくしま笑面会

過去福島市での勤務経験があり首都圏の経済人

なお、「福島市ゆかりの会」は「発足会」を秋に都内のホテルで開催する予定で、現在日程を検討中です。



《右、「福島市ゆかりの会」会員募集チラシ》

【入会お申し込み・お問い合わせ先】
福島市政策調整課
シティセールス推進室
Tel 024・525・3788

スポーツ界の話題

今回は、今注目の力士若隆景(わかたかかげ)のお話です。

東前頭筆頭で、この夏場所9勝6敗の好成績を上げ、先場所に続き技能賞を獲得、来場所の三役入りが確実視されている若隆景(本名 大波渥、荒汐部屋、26歳)は福島市の出身で、祖父は元小結・若葉山、父は元幕下・若信夫、長兄は幕下・若隆元、次兄は十両・若元春という相撲一家の生まれです。

学法福島高校、東洋大学を出て角界入りし、初土俵の同期には、小兵の捻りワザ師炎鵬がいます。取り口は、軽量ながら右からの強力なおつけ、寄りが得意で、上手投げや肩すかしなどの技も出ます。

大相撲好き

の方は、コロナが明けましたら是非国技館に足をお運びください。若隆景に大きな声援を送ってください。



会員仲間を広げよう・出身地別会員数（6月1日現在）



新酒鑑評会金賞受賞銘柄

全国新酒鑑評会での金賞受賞17銘柄を、以下にご紹介致します。

- ☆金水晶(福島) ☆千駒・大吟醸(白河)
 - ☆寿々乃井(天栄) ☆廣戸川(松崎酒造・天栄)
 - ☆あぶくま(玄葉本店・田村)
 - ☆東豊国(豊国酒造・古殿)
 - ☆奥の松(二本松) ☆花春(会津若松)
 - ☆名倉山(会津若松) ☆会津吉の川(喜多方)
 - ☆笹正宗(喜多方) ☆開当男山(南会津)
 - ☆田島(会津酒造・南会津)
 - ☆榮四郎(榮川酒造・磐梯)
 - ☆玄宰(末廣酒造・会津美里)
 - ☆萬代芳(白井酒造店・会津美里)
 - ☆一生青春(曙酒造・会津坂下)
- 以上

会からの連絡

総会の開催時期について

3月26日の役員会で「令和3年度総会」の開催時期について協議し、当初計画の7月上旬開催を、新型コロナウイルス感染症の現状を鑑み、11月下旬に変更することに致しました。10月に入りましたら状況を判断し、改めてご通知致します。